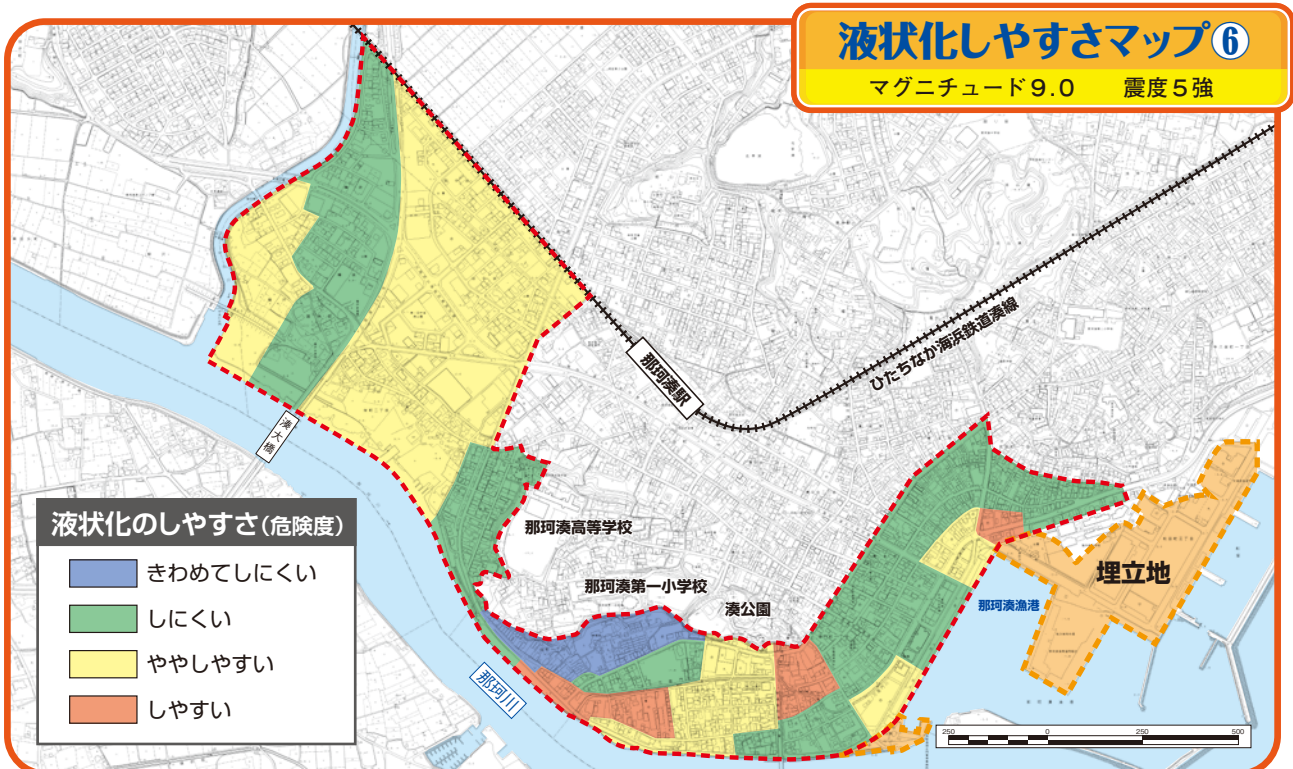
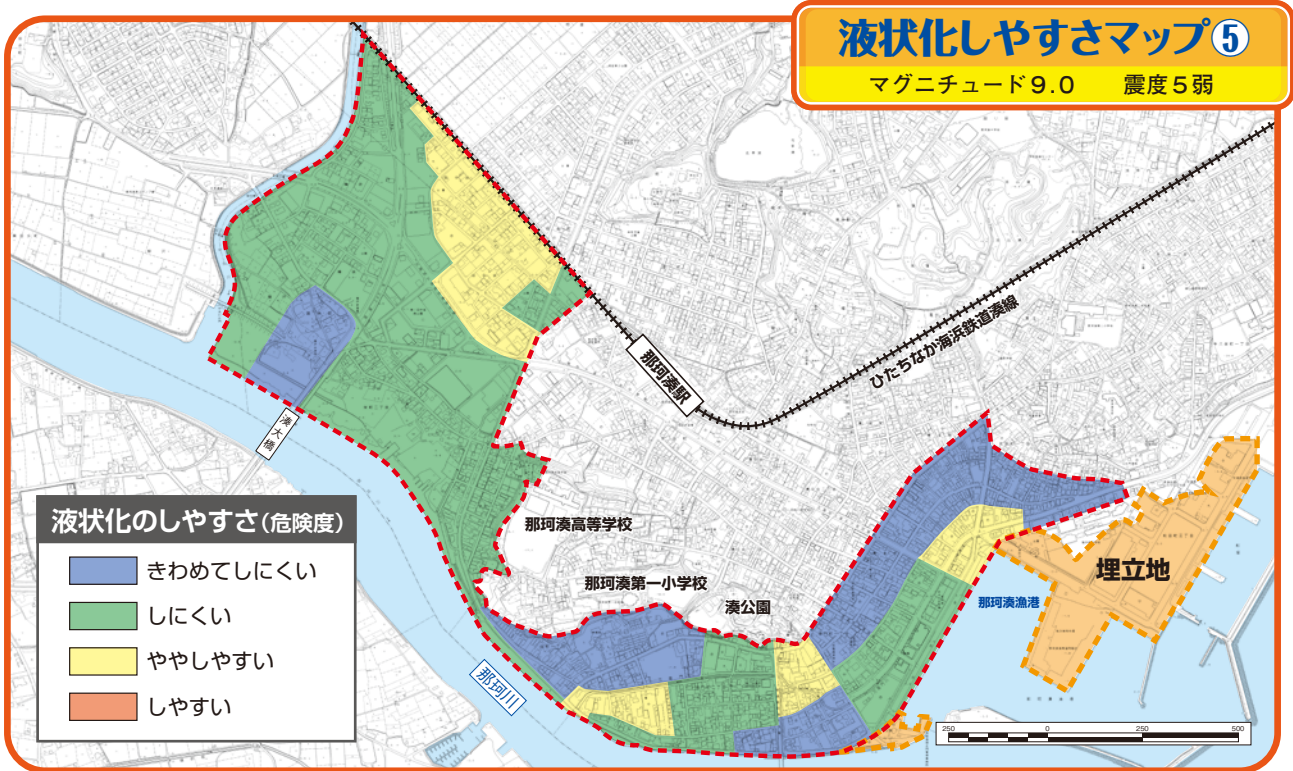


液状化しやすさマップ (マグニチュード9.0)



前のページと見比べてください。
地震の規模が大きくなれば、それだけ揺れている時間が長くなるため、同じ震度でも液状化の危険度は増大します。



※このマップは、200mメッシュで実施したボーリング調査地点の計算値(PL値)と、想定した地層断面から「液状化のしやすさ」を示したものです。そのため、実際に液状化が起こるかは、個々のお住まいの地盤特性や地下水の状況などによって異なることがあります。



地震の規模や震度に応じた危険度の違いを理解できたでしょうか。

